

令和6年度第1回北海道産業振興条例助成制度検討部会での主な意見について

【半導体関連について】

- ・ 企業の立地促進(立地促進補助金)は、新たに道外から進出してくる企業をターゲットにしているのか。既に道内にある企業で、ラピダス等々進出に併せて事業拡大を図るところもあるのではないかな。
- ・ 現行制度では、企業立地促進費補助金の対象業種の中に「半導体」という言葉がなく、「電気・電子機器製造業」・「基盤技術産業」に読み替えしているとのことであるが、今回の見直しの目的である半導体産業を取り入れるというふうに理解してよいのか。
- ・ 北海道では、半導体産業はないわけではないが、例えば九州では、10年・20年のスパンで主要産業となっているが、そういうところでは、同様の補助金制度の中に半導体産業という言葉はあるのだろうか。
- ・ 企業立地の助成制度が、現在の情勢を踏まえて手厚くなるのは、企業にとって使い勝手がよくなるということにつながるので、歓迎したい。
- ・ 企業立地促進費補助金の対象業種について、半導体という言葉をはっきり入れた方がユーザー目線でわかりやすいと感じた。

【データセンターについて】

- ・ データセンター事業の補助内容について、先進地域と比べて、どのようになっているのか。
- ・ 企業立地の助成制度が、現在の情勢を踏まえて手厚くなるのは、企業にとって使い勝手がよくなるということにつながるので、歓迎したい。(再掲)

【雇用・人材確保について】

- ・ 労働力について、デジタル関連産業へ人材が取られると考えるよりも、むしろ北海道に来ていただく方を増やすような発展的な取り組みをできるようにするほうがよい。

【中小企業競争力強化事業について】

- ・ 半導体関連製造業は既に最高限度額であること、また、雇用に関しては、要件を設定しないことから、当該事業において、本部会における見直しの検討事項としないこととしたい。

【企業誘致について】

- ・ 昨今の道央集中は課題である。経済合理性だけだと道央圏に集中してしまうので、それを是正するような工夫が必要ではないか。
- ・ 立地が進む道央では適した土地の紹介が難しくなっている。道央以外の土地にも企業の目がいく好機と考えられるのではないかな。

【企業・市町村の意見聴取について】

- ・ 次回の検討部会に向けて、助成制度の対象企業の意見や企業の誘致を目指す市町村の意見は重要であることから、事務局の方に企業・自治体に対するヒアリングの実施を求めたい。

【その他】

- ・ 企業立地補助金の交付実績について、予算と実績に乖離があるのはどうしてか。
- ・ 企業立地補助金の交付実績について、業種別で見ると、食料品製造業や生産用機械器具、輸送用機械器具製造業などのウェイトが大きいですが、今後、半導体などの事業に向けて力を入れていった場合、業種別の割合は変化するのだろうか。
- ・ 企業立地の補助金について、道の予算額は、今後も大きな変化がなく推移していくのだろうか。
- ・ 北海道の予算に限りがあることや、多額の補助金の場合は分割交付になるといくことは理解したが、北海道の基幹産業である農・水産業に関連する食料品製造業のところに、財政的にしわ寄せがいかないようにしてほしい。
- ・ 今回の論点である半導体とデータセンターは非常に電気を使う業種で、電気代を考えると北海道は必ずしも有利ではないというところがあるというふうに理解しているが、そういうのは補助の対象とならないのだろうか。